

令和3年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和2年11月6日

上場会社名 株式会社ナガホリ 上場取引所 東
 コード番号 8139 URL http://www.nagahori.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長堀 慶太
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 吾郷 雅文 TEL 03-3832-8266
 四半期報告書提出予定日 令和2年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第2四半期の連結業績（令和2年4月1日～令和2年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第2四半期	6,931	△37.8	△318	—	△341	—	△467	—
2年3月期第2四半期	11,139	12.1	261	—	242	—	118	—

(注) 包括利益 3年3月期第2四半期 △437百万円 (—%) 2年3月期第2四半期 105百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第2四半期	△30.49	—
2年3月期第2四半期	7.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
3年3月期第2四半期	24,027	11,780	49.0	768.16
2年3月期	24,099	12,294	51.0	801.70

(参考) 自己資本 3年3月期第2四半期 11,780百万円 2年3月期 12,294百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
3年3月期	—	0.00	—	—	—
3年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 令和3年3月期の連結業績予想（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	△22.7	△250	—	△300	—	△500	—	△32.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	3年3月期2Q	16,773,376株	2年3月期	16,773,376株
② 期末自己株式数	3年3月期2Q	1,437,819株	2年3月期	1,437,819株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	3年3月期2Q	15,335,557株	2年3月期2Q	15,335,567株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の深刻な影響を受け、緊急事態宣言が発出され、企業業績の悪化や個人消費の急速な減少等により経済活動は大きく落ち込み、回復に向けた動きは鈍く、深刻な状況が続きました。また世界的にも終息時期の見通しが立たない中、世界経済の先行き不透明感は依然として強く、経済活動へのマイナス影響は長期化することが懸念されます。

ジュエリー業界におきましても、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言により販売活動が大きく制限され、当該宣言解除後に販売店舗の営業や販売催事が徐々に再開されましたが、消費行動に自粛の傾向が続いており、雇用・所得環境の悪化が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続きました。

このような環境の下、当社グループは、富裕層マーケットをコアとする販売チャネルや商品ブランドに重点的に経営資源を投下する「選択と集中」の方針のもと、緊急事態宣言が解除された後、感染症対策への対応を施した環境での自社催事や顧客催事等の販売活動を徐々に再開しました。しかしながら、緊急事態宣言の影響による大きな販売減少から、当該宣言解除後は徐々に販売回復はしましたが、平常通りまでには至っておらず前年を下回る結果となりました。また、財務の安定のためコミットメントライン契約締結による財務基盤強化、仕入削減による在庫減少や経費支出のコントロール等を図るとともに、販売力強化を目指してインターネット販売等のITツールを活用した営業体制構築や自社ブランドの強化等にも取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は69億31百万円（前年同期比37.8%減）、営業損失3億18百万円（前年同期 営業利益2億61百万円）、経常損失3億41百万円（前年同期 経常利益2億42百万円）となりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により発生しました休業手当等に対する助成金収入2億85百万円を特別利益に、店舗等の臨時休業や営業時間の短縮等を行ったことに伴い発生しました休業手当等の人件費や減価償却費等の固定費3億51百万円を新型コロナウイルス感染症対応による損失として特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失4億67百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純利益1億18百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

宝飾事業の売上高は68億67百万円（前年同期比38.0%減）、セグメント損失は3億52百万円（前年同期 セグメント利益2億31百万円）、貸ビル事業の売上高（外部顧客）は37百万円（前年同期比13.5%増）、セグメント利益は19百万円（同33.9%増）、太陽光発電事業の売上高は27百万円（同5.8%減）、セグメント利益は14百万円（同9.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は240億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ72百万円の減少となりました。

流動資産は168億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が4億50百万円、商品及び製品が4億8百万円それぞれ減少した一方、現金及び預金が6億7百万円増加したことによります。

固定資産は71億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円の減少となりました。これは主に有形固定資産が51百万円減少したことによります。

(負債)

負債は122億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億42百万円の増加となりました。

流動負債は103億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億77百万円の増加となりました。これは主に短期借入金が4億5百万円増加したことによります。

固定負債は18億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億64百万円の増加となりました。これは主に長期借入金が1億42百万円増加したことによります。

(純資産)

純資産は117億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億14百万円の減少となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失4億67百万円の発生、剰余金の配当76百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループに与える影響について、合理的に算定することが困難なことから業績予想を未定としておりましたが、経済活動再開の動きが継続されてきましたので、現時点において入手可能な情報をもとに算定いたしました業績予想を公表いたします。

また、配当予想につきましても未定としておりましたが、算定いたしました業績予想と配当政策を踏まえ配当予想を公表いたします。

詳細につきましては、本日別途公表いたしました「通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,232,942	2,840,253
受取手形及び売掛金	2,710,482	2,260,395
商品及び製品	10,819,189	10,411,152
仕掛品	263,552	275,436
原材料及び貯蔵品	773,928	847,561
その他	137,520	238,717
貸倒引当金	△28,820	△27,958
流動資産合計	16,908,795	16,845,557
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,645,014	1,602,119
機械装置及び運搬具(純額)	221,102	205,822
土地	3,336,468	3,336,468
その他(純額)	332,202	339,072
有形固定資産合計	5,534,788	5,483,483
無形固定資産	53,469	44,149
投資その他の資産		
投資有価証券	655,504	687,083
長期貸付金	20,385	20,083
繰延税金資産	126,224	127,809
その他	968,078	986,372
貸倒引当金	△167,273	△166,926
投資その他の資産合計	1,602,919	1,654,422
固定資産合計	7,191,177	7,182,055
資産合計	24,099,973	24,027,613

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	976,440	801,420
短期借入金	7,998,000	8,403,000
1年内返済予定の長期借入金	565,504	565,504
未払法人税等	105,026	95,734
賞与引当金	73,296	70,789
役員賞与引当金	3,500	2,100
その他	397,374	457,907
流動負債合計	10,119,142	10,396,455
固定負債		
長期借入金	593,888	736,136
退職給付に係る負債	624,881	629,265
役員退職慰労引当金	172,710	198,759
繰延税金負債	—	269
再評価に係る繰延税金負債	48,841	48,841
その他	246,028	237,771
固定負債合計	1,686,350	1,851,043
負債合計	11,805,492	12,247,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,323,965	5,323,965
資本剰余金	6,275,173	6,275,173
利益剰余金	2,074,332	1,530,119
自己株式	△481,425	△481,425
株主資本合計	13,192,045	12,647,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△59,263	△29,417
土地再評価差額金	△853,614	△853,614
為替換算調整勘定	15,312	15,312
その他の包括利益累計額合計	△897,564	△867,718
純資産合計	12,294,480	11,780,114
負債純資産合計	24,099,973	24,027,613

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)
売上高	11,139,522	6,931,809
売上原価	8,021,675	5,156,566
売上総利益	3,117,846	1,775,242
販売費及び一般管理費	2,855,878	2,093,885
営業利益又は営業損失(△)	261,968	△318,642
営業外収益		
受取利息	173	101
受取配当金	13,241	12,524
為替差益	4,013	458
保険返戻金	2,477	1,996
その他	7,899	8,250
営業外収益合計	27,805	23,331
営業外費用		
支払利息	44,417	43,164
その他	2,776	2,707
営業外費用合計	47,194	45,871
経常利益又は経常損失(△)	242,578	△341,182
特別利益		
助成金収入	—	285,829
特別利益合計	—	285,829
特別損失		
固定資産処分損	—	2,219
貸倒引当金繰入額	27,963	—
新型コロナウイルス対応による損失	—	351,096
特別損失合計	27,963	353,316
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	214,615	△408,669
法人税、住民税及び事業税	103,617	60,449
法人税等調整額	△7,282	△1,584
法人税等合計	96,334	58,864
四半期純利益又は四半期純損失(△)	118,280	△467,534
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	118,280	△467,534

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	118,280	△467,534
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,991	29,845
為替換算調整勘定	△67	0
その他の包括利益合計	△13,059	29,846
四半期包括利益	105,221	△437,688
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	105,221	△437,688
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	宝飾事業	貸ビル事業	太陽光発電 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,077,576	33,148	28,797	11,139,522	—	11,139,522
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	8,590	—	8,590	△8,590	—
計	11,077,576	41,739	28,797	11,148,112	△8,590	11,139,522
セグメント利益	231,177	14,488	16,301	261,968	—	261,968

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	宝飾事業	貸ビル事業	太陽光発電 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,867,065	37,629	27,114	6,931,809	—	6,931,809
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	7,442	—	7,442	△7,442	—
計	6,867,065	45,071	27,114	6,939,251	△7,442	6,931,809
セグメント利益又は 損失(△)	△352,770	19,399	14,727	△318,642	—	△318,642

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。